

神田 不二宏 客員教授



担当科目：実践化粧品学

ABOUT ME

長年化粧品業界で得た様々な経験と、アメリカと英国で初等・中等教育を受けた経験から、グローバルな化学者の育成を目指しコンサルタントと教育に取り組んでいます。

EDUCATION

成蹊大学 工学部工業化学科 卒業
成蹊大学 工学部工業化学科 博士前期課程修了
ロンドン大学 Imperial College 留学

CAREER

資生堂 研究所分析研究室で原料分析、応用研究に従事。1990年から2年間ロンドン大学 Imperial College で質量分析によるバイオポリマーの構造解析技術を修得、帰国後はペプチド・タンパク質の構造解析に従事。その後、資生堂アメリカテクノセンター（コネチカット州）に駐在、現地生産拠点支援、北中南米薬事関連業務に携わる。帰国後、医薬品開発と医療機器薬事申請関連業務、クロマトグラフィー関連商材の海外販売開発などに従事。特許部では、特許関連の企画管理、技術契約、ライセンス業務などに携わり、研究所技術アライアンス推進部ではオープンイノベーショングループのリーダーとして、技術契約、対外交渉、ライセンス、オープンイノベーション業務に従事。2017年に資生堂を退職。現在は国際的な化粧品コンサルタントとして活躍しながら、技術英語教育にも取り組んでいる。

ACTIVITIES

- ・ 日本化粧品技術者会（SCCJ）運営役員
国際委員会副委員長（2005年～現在）
- ・ 国際化粧品技術者会連盟（IFSCC）
日本代表理事（科学担当）
（2008年～2016年）

AWARD

15th IFSCC Congress（1988年 第15回国際化粧品技術者会連盟ロンドン大会）
最優秀論文賞
受賞論文 “Elucidating Body Malodor to Develop a Novel Body Odor Quencher”

DEGREES

1980年 工学士（成蹊大学）
「海洋汚染に関する化学物質の有害性評価」
1982年 工学修士（成蹊大学）
Negative Chemical Ionization Mass Spectrometry (I)
“Application to Trace Analysis”
1995年 工学博士（東京大学）
Mass Spectrometric Studies on Unpleasant and Hazardous Organic Materials in the Environment
環境中の不快および有害有機物の質量分析的研究」

PUBLICATION

- ・ 化粧品の安全性、
ジェームス・H・ウィットム編
フレグランスジャーナル社（1992）
- ・ Cosmetic Made Absolutely Simple,
Allured(2013)
- ・ Cosmetic Science and Technology
Theoretical Principles and Applications,
1st Edition, Chapter 2. Elsevier (2016)

MY FAVORITES

音楽・動物・昆虫